

ULTRA DRIVE (Windows版)

ユーザガイド

Last update 2016.01.15 Ver.2.1.7 ■ ULTRA DRIVE とは

インターネット上(クラウド)に大切なデータを保存することが出来る便利なアプリケー ション(オンラインストレージ)です。

■ 本資料について

ULTRA DRIVE サービスは、マイナーバージョンアップ等もあるため、実際のクライアントと本資料に差分が発生する場合があります。

■ 更新履歴

日付	版	更新内容	備考
	1.0.0	初版作成	
2016.01.15	2.1.7	全体修正	V1.0.9

目次

1.	動作現	景境	.4
2.	アプリ	リケーションのインストール方法	.4
3.	アカワ	ウント設定	.8
4.	Wind	lows 版クライアントの機能	10
5.	Wind	lows クライアントから利用できる機能	11
6.	ファー	イル・フォルダのアップロード	12
7.	ファー	イルのダウンロード	13
8.	ファー	イル・フォルダの移動とコピー	14
9.	ファー	イル更新履歴の利用方法	15
10.	ファ	ァイル更新履歴の上限数変更	17
11.	操作	乍履歴の確認	19
12.	アク	ウセスチケットの生成(フォルダ/ファイルの公開)	21
1	2.1.	フォルダの公開	22
1	2.2.	ファイルの公開	23
1	2.3.	アクセスチケットを用いて ULTRA DRIVE にアクセスする方法	24
13.	アク	ウセスチケットの管理 (フォルダ/ファイル公開の管理)	25
1	3.1.	フォルダやファイル単位のアクセスチケット管理	25
1	3.2.	フォルダやファイルに設定済アクセスチケットの一元管理	27
14.	ごみ	み箱の利用	28
15.	□-	ーカルデータのバックアップ	31
1	5.1.	バックアップツール	32
1	5.2.	手動バックアップ	34
1	5.3.	バックアップデータの復元	36
1	5.4.	バックアップデータの削除	38
16.	Syr	nc(同期)機能	39
1	6.1.	同期設定の確認	40
17.	ショ	ョートカット機能	41
18.	プッ	yシュ通知機能	43
19.	利月	用容量の確認	14
20.	新規	見ファイルの作成と編集(テキストファイル)	45

21.	パブ	スワードの変更	46
22.	仕樹	様に関してのご注意事項	47
22.	1.	拡張子がないファイルについて	47
22.	2.	バックアップ機能について	47
22.	3.	プロキシ サーバーが設定されている場合	47
23.	既矢	ロの問題	48

1.動作環境

■ パソコン (OS、CPU 等)

HDD:10MB以上の空き容量 OS:

Windows Vista 32bit・64bit、Windows 7 32bit・64bit、Windows 8 32bit・64bit、Windows 8.1 32bit・64bit、Windows 10 32bit・64bit、Internet Explorer 9 以上 いずれの場合も NET Framework バージョン 2.0 以上が必要です。

※ Windows は Windows Update でシステムを最新の状態にした上でご利用ください。

2.アプリケーションのインストール方法

① 下記の URL にアクセスして、インストーラをダウンロードします。

URL http://user.ultradrive.jp/installer/win/ULTRA_DRIVEInstaller.exe

 ダウンロードしたインストーラをダブルクリックし、セットアップウィザードを起動し ます。



3 セットアップウィザード画面が表示されるので「次へ」をクリックします。

ULTRA DRIVE - InstallShield Wit	zard		×
使用許諾契約			IIITRA
次の使用許諾契約書を注意深くお読	みください。		DRIVE
ULTRA DR	IVE サービス利用規	約	*
第1条(規約の適用)			
株式会社イージェーワークス(以下	「「当社」といいます)は	ま、このULTRA :	DRIVE
サービス利用規約(以下、「本規約	りといいます)を定め、	. これによりオン	/ライン
ストレージサービス(以下、「本サー	-ビス」といいます)を扱	是供します。	
第2条(規約の変更)			
当社は、本サービスを利用する会	員の承諾を得ることな	く本規約を変更	できる
ものとします。この場合、提供条件	等は変更後の規約に	よります。	
第3条(通知)			
	the state of the state of the second		±-₽. Ъ
◎ 使用許諾契約の条項に同意します(A))	[ED刷(P)
◎ 使用許諾契約の条項に同意しません(D)		
InstallShield			
	< 戻る(B) //	¢∧(N) >	キャンセル

このフォルダーにインストールする場合は、「次へ」をクリックしてください。 別のフォルダ にインストールする場合は、「変更」をクリックします。

😸 ULTRA DRIVE - InstallShield Wizard

ULTRA DRIVE のインストール先: C:¥Program Files¥ULTRA DRIVE¥

インストール先のフォルダー

InstallShield

④ 「使用許諾契約書」の「同意する」
 にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

- 「インストールフォルダの選択」 画面が表示されるので任意のフ ォルダを選び「次へ」をクリック します。
- ※ ご注意:インストール先として、
 「C ドライブ」以外を設定することはできません。



⑥ 「インストール」をクリックします。

×

ULTRA DRIVE

変更(C)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

😸 ULTRA E	DRIVE - InstallShield Wizard
ULTRA DI 選択した	RIVE をインストールしています ULTRA DRIVE プログラム機能をインストールしています。 DRIVE
P	InstallShield ウィザードは、 ULTRA DRIVE をインストールしています。 しばらく おうちください。
	27-92:
InstallShield -	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル



⑦ インストールが開始されます。

 8 インストールが完了します。「完 了」をクリックしてインストール 作業を終了します。

Windowsの再起動 アプリケーションの利用を開始合するにはWindowsの再起動が必要です。	ULIRA DRIVE	
アプリケーションの利用を開始するにはWindowsの再起動が必要です。	Windowsの再起動	ULTRA Drive
	アプリケーションの利用を開始するにはWindowsの再起動が必要です。	
キャンセル 後で再起動 今すぐ再起動	キャンセル 後で再起動 今すぐ	再起動

 ④ インストールが完了すると、再起 動を要求されるので問題なけれ ば、「今すぐ再起動」をクリック します。

※ご注意:インストール後に再起動を 行わないと、アプリケーションは正し く動作しませんので、必ず、再起動し てください。 10 インストールが完了します。初期値の通りにインストールした場合の設定は以下の通りです。

Windows Vista/7/8の場合

項目	内容
インストール先	C:¥Program Files¥ULTRA DRIVE¥ULTRA_DRIVE.exe
フォルダ初期値	
同期データ	C:¥Users¥ <windowsユーザ名>¥ ULTRA DRIVE ¥<ultra drive="" td="" アカウント<=""></ultra></windowsユーザ名>
保存先	名> ¥Sync
	① 「ULTRA DRIVE」のショートカットアイコン
スタート	ULTRA DRIVE
メニュー	② 「すべてのプログラム」→「ULTRA DRIVE」→プログラムへのショートカッ
	トアイコン、及び アンインストールアイコン
	プログラムへのショートカットアイコン
デスクトップ	ULTRA BIVE ULTRA DRIVE
通知領域	通知アイコン
(タスクトレイ)	

3.アカウント設定

ULTRA DRIVE のログイン情報をアプリケーションに設定します。

<br/

通知領域のアイコンのダブルクリック、デスクトップのショートカットのダブルクリック、スタートメニューからの選択いずれかの方法で ULTRA DRIVE を起動します。

«アカウント設定を追加»

ULTRA DRIVE	the second se	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウ	ール(T) ヘルプ(H)	
	-19/E	• 60
設定		
0	アカウント設定を追加	
クカウントを追加		
	メールアドレス(アカワント名)、 バスワードを入力してくた為い。	
		1
	メールアドレス	
	パスワード	
	The second second	
	バスワードを定れた場合	
	キャンセル 作成	
	·	
個のオプジェクト		

② 起動すると、「アカウント設定を追加」ウィンドウが表示されます。以下の情報を入力し、「作成」ボタンを押します。

「アカウント設定を追加」ウ ィンドウは、「アカウントを 設定」アイコンをダブルクリ ックすると表示されます。

«登録情報»

メールアドレス	ULTRA DRIVE ID
パスワード	ULTRA DRIVE パスワード

ULTRA DRIVE		
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 5	ノール (T) ヘルプ (H)	
	ト設定	• 69
設定		
	アカウント設定を追加	
アカウントを追加		
		1
	設定が完了しました。	
	60.08M	
1 個のオブジェクト		

③ 設定が完了した場合、
 左のような画面になり
 ます。「閉じる」をク
 リックします。

💾 ULTRA DRIVE	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール (T) ヘルプ (H)	
	- CQ
BZ	
アカウントを追加	
050F	
2 個のオブジェクト	

- ④ 「アカウント設定」画面に 戻ります。「クラウド」欄 に、ULTRA DRIVE ID と 同じ名前のアイコンが追 加されます。クラウド上の ファイルを参照する際に は、このアイコンをダブル クリックします。
 - ⑤ ご契約者様のディスクの トップ画面に移ります。

マテイルド) 構築((V) ツール 	(T) ∿57 (H)					
0 0	0 25 RE FTV1-	0 .	単 11 クアップ こわね		e	1712	7%-82 MB / 3.51 TB
- PFL2	: 🚐 sample@ultra	trvejp				- 192	
新規デキスト	「 紙根フォルタ	表示 -					
Documenta	Movies	Music	Photos	Sync	204		

4.WINDOWS 版クライアントの機能

«ファイルー覧画面のアイコン各機能»



5.WINDOWS クライアントから利用できる機能

•	ファイルのアップロードとダウンロード	ULTRA DRIVE に
Û	77100797-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-	ファイルをアップロード/ダウンロードします。
0		ULTRA DRIVE にファイルをアップロードする際
2	戦陸唯認(ファイルのアッフロートへん)	進捗状況が確認できます。
	ファノリ、フェリバの珍熱レコピ	ULTRA DRIVE上で任意のファイル/フォルダを移動/コピー出
9	ファイル・フォルタの移動とコー	来ます。
		内容を変更したファイルを上書きアップロードした際
4	ノアイルの更新腹腔の管理	旧ファイルの情報を保持し、復元できます。
5	操作履歴の確認	どのような操作をしたか、履歴を確認できます。
		フォルダやファイルを公開します。
6	アクビステクットの主成(フォルタ/ファイルの (A)問)	パスワード、ダウンロード上限、公開期限といったアクセス制
		限を設定できます。
	アクセスチケットの管理 (フォルダ/ファイル公 開の管理)	公開したフォルダやファイルを一覧表示します。
\bigcirc		不要になったアクセスチケットの削除や、パスワード、ダウン
		ロード上限、公開期限といったアクセス制限を再設定できます。
8	ごみ箱の利用	不要なファイルやフォルダをごみ箱に入れることができます。
٢		削除操作したファイルを元の場所に戻すこともできます。
9	ー	パソコンにあるファイルやフォルダを、日時や場所を記憶して
•		バックアップ・復元できます。
(10)	Sync機能	Syncフォルダをパソコンにも作成し、内容を同期します。
		ULTRA DRIVE全体の同期に設定を変更することもできます。
(11)	ショートカット機能	パソコン側に ULTRA DRIVE や ULTRA DRIVEの任意のフォ
<u> </u>		ルダへのショートカットを作成することができます。
	コンテキストメニューからのULTRA DRIVE利 用	コンテキストメニュー(右ボタンメニュー)を使って、パソコ
(12)		ンのフォルダやファイルをアップロードしたり、バックアップ
		したりできます。
13	プッシュ通知機能	ULTRA DRIVEの内容が変更された場合、その旨を通知します。
(14)	利用容量の確認	総量に対するファイルやフォルダの使用領域、履歴データ、ご
		み箱データが占める割合を確認できます。
15	新規テキストファイルの作成	アプリケーション内で新規テキストファイルを作成できます。
16	パスワード変更	ULTRA DRIVEにログインするパスワードを変更できます。

6.ファイル・フォルダのアップロード

アップロード先のフォルダを開き、パソコン上のファイルやフォルダをドラッグ・アンド・ドロップします。

	ULTRA DRIVE - sample@ultradrive.jp	
	ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール (T) ヘルプ (H)	
		使用量 736.82 MB / 3.91 TB
	ーモー アドレス: 🧧 sample@ultradrive.jp	• 0.
	↓ 新規テキスト 🍠 新規フォルダ 🔠 表示 ▼	
	Documents Movies Music Photos Sync ごみぞ言	
テストファイル.doc		

② アップロード中には転送状態を確認できるウィンドウが表示されます。

アップロード中 1/1	
"テストファイル.doc"	
	中止

③ アップロードが完了しました。



※ アップロードの注意点1

アップロードできるファイルサイズの上限は 2GB です。

※ アップロードの注意点 2
 ULTRA DRIVE にあるファイルやフォルダと
 名前がアルファベットの大文字/小文字しか違いのないファイルやフォルダを
 同じ場所へアップロードすることはサポートしていません。

例 1:ファイル「TEST.txt」がある場所へ、ファイル「test.txt」をアップロード 例 2:フォルダ「sample」がある場所へ、フォルダ「Sample」をアップロード

7.ファイルのダウンロード

 ダウンロードしたいパソコン上のフォルダを開き、ULTRA DRIVE 上のファイルやフォ ルダをドラッグ・アンド・ドロップします。



8.ファイル・フォルダの移動とコピー

- ① 移動またはコピーさせたいファイルやフォルダを選び、以下のいずれかの操作をします。
 - ・ コンテキストメニュー(右ボタンメニュー)から、移動の場合には「切り取り」、
 コピーの場合は「コピー」を選びます。(下図左)
 - 「編集」メニューから、移動の場合には「切り取り」、コピーの場合は「コピー」
 を選びます。(下図右)



②移動またはコピー先のフォルダを表示し、以下のいずれかの操作をします。

- ・ コンテキストメニュー(右ボタンメニュー)から、「貼り付け」を選びます。
- ・ 「編集」メニューから、「貼り付け」を選びます。
- ※ 「移動」の場合は元の場所からファイルは無くなり、移動先に保存されます。「コピー」の場合は元の場所にもファイルは残ります。

9.ファイル更新履歴の利用方法

ULTRA DRIVE では上書きによるファイルの更新が、いつ、どこから行われたかを記録しているので、ユーザはファイル更新の履歴を確認し、上書きされる前のファイルに復元することができます。

記録の有無 および 記録する履歴数の変更は、⑩ファイル更新履歴の上限数変更 で変更で きます。

① 更新履歴はファイルの「プロパティ」に保存されています。

以下のいずれかの方法で確認できます。

- 対象とするファイルのコンテキストメニュー(右ボタンメニュー)から「ファイルの更新履歴」を選ぶ。(下図左)
- ・ 対象とするファイルを選択した状態で、「ファイル」メニュー→「ファイルの更新 履歴」を選ぶ。(同右)





テストファイル.docの)プロパティ ↓.doc	I I
全般	ファイル履歴	歴 アクセス・チケット
ファイルの更新履歴	-	
更新日時	サイズ	操作場所
2013/07/26 17:50:5	2 5.28 MB	5-1373-GENERAL
選択した履歴を保	存	選択した履歴以前を削除
選択した履歴に戻	Įġ	すべての履歴を削除
(OK	キャンセル 適用(A)

②プロパティの「ファイル履歴」のタブが開き、ファイルの更新履歴が確認できます。

«ファイル履歴機能一覧»

選択した履歴を保存	選択した履歴のバージョンでファイルをパソコンに保存します。
選択した房麻に豆す	現行のファイルを選択した履歴で上書きします。戻したバージョンより新
医抗した腹腔に戻り	しい履歴は自動的に削除されます。
選択した履歴以前を削除	選択した履歴より過去の履歴を削除します。
すべての履歴を削除	保存されている全ての履歴を削除します。

10. ファイル更新履歴の上限数変更

保存するファイルの更新履歴上限数を変更することができます。

① ファイルのプロパティを参照します。以下のいずれかの方法で確認できます。



「設定」アイコンをクリック します。

イル(F) 構築(E) 表示(V) ツール (1) ヘレプ (H)	
🙌 アドレス: 🛅 アカウント設定		• 60
「「「「「」」の「」」		
₩<(0)		
ショートカットを作成(S) URLをコピー(U)		
切り取り(X) コピー(C)		
遺作履歴(N) アクセスチケット一覧(T) 新しいチケットの追加(N)		
(2)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)		

ファイルの上でコンテキス トメニュー(右ボタンメニ ュー)を表示し、「プロパ ティ」を選びます。



 「プロパティ」で「ファイル履歴上限 数」タブを選びます。



 プルダウンメニューからファイルの 上限数を選びます。

※ご注意 1

設定した更新履歴の上限数はそのアカウントに含まれるすべてのファイルに適用されます。

※ご注意 2

更新履歴の上限数を現在の設定より減らした場合、設定した上限数を超えるファイル更新 履歴を持っていると、古いデータから順に削除され、設定した上限数の履歴数となります。

※ご注意 3

履歴データはアカウントが契約している ULTRA DRIVE 使用領域に保存されます。

11. 操作履歴の確認

いつ、どのように操作されたかを確認することができます。

① 以下のいずれかの方法で操作履歴ウィンドウを表示します。



操作履歴アイコンをクリ ックします。

	DRIVE	
ファイル(F)) 編集(E) 表示(V) ツール (T) ヘルプ (H)	
	Pドレス: 🛅 アカウント設定	• 60
RE		
アカウントも	E-B10	
090F		
	M<(0)	
drive;	ショートカットを作成(S) ・ URLをコピー(U)	
	切り取り(X) コピー(C)	
	操作環境(N) アクセステケット一般(1) 新しルチケットの通知(N)	
	名前の変更(R) プロパティ(P) 削除(D)	

通知領域にある ULTRA DRIVE アイコンを右クリ ックし、表示されるメニュ ーから「操作履歴」を選択 します。

ポレードの選択 mail = sample@ultradrive.jp		•			
前	サイズ	操 作	場 所	操作日時	操作場所 🔺
ample@ultradrive.jp –					
テストファイル doc	12 KB	アップロード	/	2015/12/16 11:37:59	
日本語フォルダ2		削除	/Documents	2015/12/16 10:41:56	MacC
test のコピー.txt	657 B	アップロード	/Documents/日本語フォ	2015/12/16 10:41:38	MacC
日本語フォルダ2		フォルダ作成	/Documents	2015/12/16 10:41:35	MacC
日本語フォルダ		フォルダ作成	/Documents/test01	2015/12/16 10:40:27	MacC
日本語ファイル.txt		削 除	/Documents/test01	2015/12/16 10:40:03	MacC
日本語ファイル.txt	1 B	アップロード	/Documents/test01	2015/12/16 10:38:57	MacC
test.txt	663 B	アップロード	/Documents/test01	2015/12/16 10:33:14	MacC
New2.txt	6 B	アップロード	/Documents/test01	2015/12/16 10:31:36	MacC
New2.txt	1 B	アップロード	/Documents/test01	2015/12/16 10:31:15	MacC
Newtxttxt	1 R	アップロード	/Documents III	2015/12/16 10:30:53	Mac(*

) 選択中のアカウント の操作履歴が表示さ れます。

 ※ ご注意: 複数の ULTRA DRIVE アカウントを登録している場合、ファイル表示中のア カウントの情報のみ表示されます。

- «操作履歴で確認できる操作»
- ・アップロード
- ・フォルダ作成
- ・ファイル/フォルダコピー
- ・ファイル/フォルダ移動
- ・ファイル/フォルダ削除
- ・チケット発行
- ・チケット削除
- ・履歴上限数変更
- ・ファイル更新履歴削除
- ・ファイル更新履歴を戻す
- ・ファイルの完全削除
- ・ファイルのリストア
- ・パスワード変更

12. アクセスチケットの生成(フォルダ/ファイルの公開)

ULTRA DRIVE 上にあるフォルダ/ファイルを公開する Web ページを生成します。Web ペ ージには、以下の制限を加えることができます。

種別	概要	詳細
	アクセス制限	アップロードのみ許可、ダウンロードのみ許可、両方を許可
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を設定
フォルダ		Web ページにパスワードを設定
27/102	パスワード	文字制限 1 文字以上 32 文字以下
		以下の文字種が利用可能です。
		abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ1234567890
	ダウンロード上限	制限なし、1~ 10 回、20 回、30 回、40 回、50 回
	数	
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を指定
ファイル		Web ページにパスワードを設定
	パスワード	文字制限 1 文字以上 32 文字以下
		以下の文字種が利用可能です。
		abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ1234567890

«アクセスチケットの制限事項»

※公開されたフォルダやファイルには、 🏄 このようなアイコンが付与されます。



12.1.フォルダの公開



 ① 公開したいフォルダを右クリッ クします。コンテキストメニュー から「新しいチケットの追加」を クリックします。



 ② 制限を加える画面が表示されます。設定 後、「生成」をクリックします。

ULTRA DRIVE - フォルダ・チケットの作成			
フォルダ名 /Documents/テストフォルダ			
パスワード	********		
アクセス制限	アップロード・ダウンロード許可		
其那艮	期限なし		
新しいチケットが作成されました。			
チケットを公開しましょう。 URLをコピー メールで通知 Twitterで通知			
変更			

- ③ フォルダが公開されました。
- ・URL をコピー
- ・URL をメールで通知
- ・URL を Twitter で通知
- いずれかの対応を選択できます。

12.2.ファイルの公開

ULTRA DRIVE - ファイル・チケットの作成

ファイル名 /テストファイル.doc パスワード(任意) ・・・・



×

 公開したいファイルを右クリックします。コンテキストメニューから「新しいチケットの追加」を クリックします。

2 制限を加える画面が表示されます。設定
 後、「生成」をクリックします。

パスワードの確認(任意)	••••
ダウンロード上限数	制限なし
期限	2015/12/30
	生成

ULTRA DRIVE - ファイル・チケットの作成				
ファイル名 /テストファイル.doc				
パスワード **********				
ダウンロード上限数	制限なし			
期限	期限なし			
新しいチケットが作成されました。				
チケットを公開しましょう。 URLをコピー メールで通知 Twitterで通知				
	変更			

- ③ ファイルが公開されました。
- ・ URLをコピー
- ・ URL をメールで通知
- ・ URL を Twitter で通知

いずれかの対応を選択できます。

12.3.アクセスチケットを用いて ULTRA DRIVE にアクセスする方

法

公開されたフォルダの URL にアクセスすると、下記の画面が表示されます。
 パスワードを入力すると、公開されたフォルダにアクセスできます。 アップロード
 を許可している場合は、「アップロード」「新規フォルダ」「新規テキスト」アイコンが表示されています。

ULTRA DRIVE	ULTRA DRIVE	-
	ノバスワードを入力してください	
	1(20-1を2)カ 量 アクセス	
	Convright (C) ejmontes corporation. All Rights Reserved.	4



13. アクセスチケットの管理(フォルダ/ファイル公開の管理)

ー度生成したアクセスチケット(フォルダやファイルの公開)は、公開を停止したり、制限を変更したりすることができます。

13.1.フォルダやファイル単位のアクセスチケット管理

特定のフォルダやファイルに設定したアクセスチケットを表示する場合には、以下のいず れかの方法で「プロパティ」の「アクセス・チケット」タブを表示します。



管理したいフォルダ(またはファイ ル)を右クリックし、コンテキスト メニューを表示します。「アクセス チケット一覧」をクリックします。



管理したいフォルダ(またはファ イル)をクリックし「ファイル」 メニューもしくは「ツール」メニ ュー→「アクセスチケット一覧」 をクリックします。

款		アクセス・チケット	
ゆセス・チケッ	一覧		
NER	アクセス制限	更新日時	f'Est
	アップロード・ <u>歩ウン</u> ロード4	च 2013/07/2618:0	7:06 2013
	7970-F-89220-FR	ē] 2013/07/2618:0	7:06 2013
< [7570 F-2050 F3 ₩ ₽791-01880	 可 2013/07/26 18-0 選択したチケットの 	7:06 2013 , říšt

プロパティの「アクセス・チケット」タブが表示されます。アクセスチケットを選択して、公開設定内容を変更することが可能です。

«設定項目»

新しいチケットの追加	異なる制限を設けた、新しい URL で公開します。
チケットの確認と変更	既存の公開制限の設定を変更します。
選択したチケットの削除	公開設定を削除します。
全てのチケットの削除	全ての公開設定を削除します。

13.2.フォルダやファイルに設定済アクセスチケットの一元管理

フォルダやファイルに設定したアクセスチケットの一覧表示する場合には、以下のいずれかの操作をします。



ULTRA DRIVE - sample@ultra	idrive jp /				0.0
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) (ジール (T)] ヘルプ (H)				
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	アカウント設定(5) 操作中ファイルの一覧(0) バックアップソール(8)	M 24		099.8 • 100	736.84MB / 3.91TB
() 新規デキスト 5 新規フォル	アクセスチケット一覧(T)				- Careere
Documents Movies	Music	Photos	Sync	234	
1 個のオブジェクトを選択中					

もしくは、「ツール」から「アクセスチ ケット一覧」をクリックします。

アクセス・チケット ファイル・チケット一覧 ・	ample@u	Iltradrive.jp	•		
パス sample@ultradrive.ip	期限	ダウンロード回数	ダウンロード上限数	変更 パスワー	mps 更新E
Documents/test01/test.txt	2015/12/15	0	制限なし		2015/
前/テストファイル doc	期限なし	0	制限なし	*****	2015/

公開中のファイルとフォルダが一覧で 表示されます。ファイル/フォルダの切 り替えは画面左上のプルダウンメニュ ーで行います。

変更を行う場合には、以下のいずれかの方法で、設定の修正を行います。

- ・ 対象をダブルクリックします
- ・ 対象をクリックし、画面右上の「変更」をクリックします。
- 対象を右クリックし、コンテキストメニューの「チケットの確認と更新」をクリックします。

14. ごみ箱の利用

ULTRA DRIVE でも、WindowsOS と同様にごみ箱があります。 フォルダやファイルを 削除すると、一旦ごみ箱に移動され、ごみ箱を空にすることでファイルを完全消去します。

«ゴミ箱を利用したファイル削除»

- ① 削除したいフォルダやファイルをいずれかの方法で削除します。
 - ・ ごみ箱アイコンヘドラッグ・アンド・ドロップ
 - ・ ファイルやフォルダを選択して Delete キーを押す
 - ・ 右クリックしてコンテキストメニューから「削除」を選択



 確認ダイアログボックスが表示されるので、 削除してよいときには「はい」を選びます。

«ごみ箱機能の利用方法»



① ごみ箱の中身を見る際には、以下のいずれかの方法を取ります。

- フォルダ/ファイル一覧にあるごみ箱アイコンをダブルクリックする【A】
- メニューバーにあるごみ箱アイコンをクリックする【B】
- ・ アドレス欄のプルダウンメニューからごみ箱を選択する【C】
- ② ごみ箱内のフォルダやファイルを選択、右ボタンクリックをして、コンテキストメニュ ーを表示させます。

ULTRA DRIVE - sample@ultradrive.jp://	ごみ箱/			
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール (T	ヘルプ (H)			
し Ø <td>② 歩 操作履歴 バックアップ</td> <td>】 ごみ箱</td> <td>使用量</td> <td>733.23 MB / 3.91 TB</td>	② 歩 操作履歴 バックアップ	】 ごみ箱	使用量	733.23 MB / 3.91 TB
			- 🕅	
🔓 新規テキスト 🍠 新規フォルダ 🛄 表	示 ▼			
Uストア(R) 元全に削除(D)				
種類: Microsoft Word 97 - 2003 Document	変更日時:2015/12/161	2:12:46 サイズ:12 KB	12 KB	0

«ごみ箱の機能»

ファイル	/フォルダのコンテキストメニュー(右ボタンメニュー)
	ごみ箱にあるファイル/フォルダを削除時点で保存されていたフォルダ
	に復元します。
	※ご注意 1
	ファイルアップロード時に、ごみ箱内に同じファイルが存在する場合
	は、ごみ箱内の同名ファイルが消去され、新しくアップロードした同名
	ファイルが保存されます。ごみ箱内にあった同名ファイルの内容に復元
	したい場合は、更新履歴から一世代前のバージョンに戻してください。
	更新履歴の上限数をゼロにしている場合には、ごみ箱内のデータと同名
	のファイルを新たにアップロードすると、ごみ箱内にあったデータは完
	全に削除されますのでご注意ください。
	※ご注意 2
	ごみ箱内データの復元先フォルダ内に、名前の変更によって同一名のフ
	ォルダ/ファイルが存在する状態になった場合、ごみ箱内の同一名フォル
	ダ/ファイルのリストアを行うと、ごみ箱内から復元したフォルダ/ファ
	イル名の先頭に copy- が付与されます。
「中へ」「当下	データを完全に削除します。
元王に別际	※一度完全に削除したデータは復元できません。
ご	み箱のコンテキストメニュー(右ボタンメニュー)
ブユ笛を穴にする	ごみ箱内のデータをすべて完全に削除します。
この相で主にする	※復元はできません。

15. ローカルデータのバックアップ

バックアップ機能では、対象となるフォルダやファイルをあらかじめ圧縮して ULTRA DRIVE にアップロードします。バックアップデータにはパソコンのどのフォルダから、いつ、バックアップしたものなのかの情報が保持されています。

«バックアップツールの機能»

バックアップツール	バックアップ項目のステータスが確認できます。
新規手動バックアップ	ユーザが手動で特定のフォルダをバックアップする
バックアップデータの復元	バックアップしたデータを復元する
バックアップデータ削除	バックアップしておいたデータを削除する

15.1.バックアップツール

バックアップツールのトップ画面ではバックアップのステータスが確認できます。 ①以下のいずれかの方法で、バックアップツールを起動します。





「ツール」→「バックアップツール」 を選びます。

②バックアップツール画面には、バックアップ済みデータが一覧表示されます。

🕑 ULTRA DRIVE - バックアップ	プツール			
バックアップノード ample@ultradrive.jp	•		 ・ 自動設定 手動バックアップ ・ 	夏元 削除
名前	手動/自動	バージョン	状態	バス
sample@ultradrive.jp — ① Music ② Pictures ① テストフォルダ	手動 手動 手動	最新 最新 最新	2015/12/16 12:19:53 正常完了 2015/12/16 12:18:18 正常完了 2015/12/16 12:17:44 正常完了	C:¥Users¥Pu C:¥Users¥hc C:¥Users¥hc

«状態»欄のステータスには以下のものがあります。

表示項目	事象
年/月/日 時:分:秒 正常完了	バックアップ処理が正しく完了したことを示しています。
	バックアップ処理が正しく完了していないことを示しています。
	ネットワークに接続できずバックアップファイルのアップロード
	に失敗した場合に表示されます。
年/月/日 時:分:秒 異常終了※1	バックアップ処理が正しく完了していないことを示しています。
サイズが規定数を超過しました	圧縮直後のサイズが規定の 2GB を超過した場合に表示されます。
年/日/日 時·公·孙 異党終了※1	バックアップ処理が正しく完了していないことを示しています。
	バックアップ処理中にアプリケーションを強制的に終了した場合
	に表示されます。
年/日/日 時·公·孙 異党終了※1	バックアップ処理が正しく完了していないことを示しています。
	バックアップ設定したファイルの名前を変更した場合に表示され
加定九の石前が参照てきよどの	ます。
進備中	バックアップデータのアップロード前の処理を行っていることを
⁻ ≄'师₽	示しています。
	バックアップデータを ULTRA DRIVE ヘアップロードしている最
	中であることを示しています。

※1.自動バックアップ設定に基づいて実施されたバックアップ動作が異常終了した結果の 表示は、以下のいずれかの操作を行うと、上記の一覧画面から削除されます。

- ① その動作の元となった自動バックアップ設定を削除する
- ② その動作の元となった自動バックアップ設定が正常完了する

15.2.手動バックアップ

- ① バックアップツールを起動します。
- 「バックアップノード」欄でアカウント名を選び、右上の「手動バックアップ」アイ コンをクリックします。

♂ ULTRA DRIVE - バックアッ パックアップノード Sample@ultradrive.jp	マブツール		自動設定 手動バックアップ 復	
名前	手動/自動	バージョン	状態	パス
sample@ultradrive.jp -				
Music	手動	最新	2015/12/16 12:19:53 正常完了	C:¥Users¥Pı
🛉 Pictures	手動	最新	2015/12/16 12:18:18 正常完了	C:¥Users¥hc
テストフォルダ	手動	最新	2015/12/16 12:17:44 正常完了	C:¥Users¥hc

③ 「ファイルまたはフォルダの参照」画面が起動します。バックアップするフォルダ/フ ァイルを選びます。

ファイルまたはフォルダーの参照	x
バックアップファイル/フォルダの選択	
📃 デスクトップ	Â.
▲ 📜 ライブラリ	
▷ 📑 ドキュメント	
▷ 🔄 ピクチャ	
▶ 🔜 ビデオ	
▶ 👌 ミュージック	-
· · · ·	•
ОК * +Ул	2 //

- ※ 同じファイル/フォルダのバックアップは上書きではなく、バックアップデータが追加 されます。
- ※ 原則としてシステムフォルダはバックアップ対象にできません。(詳細は P37 を参照)

※ ご注意:1つのバックアップファイルサイズの上限は2GBです。

バックアップ実行時に、圧縮後容量が 2GB を超えると警告が出て、バックアップが停止します。

- ※ ご注意 2: バックアップ対象にできないデータ
- 1. Root そのもの(例:c:¥,e:¥)
- ¥Windows 以下のフォルダやファイル群
 ※そのフォルダがドライブの直下にある場合、属するドライブの違いにかかわらず、
 同様に処理します。
 例: C:¥Windows 、D:¥Windows の両方がある場合、同じく処理します。
- 3. ¥Program Files, ¥Program Files(x86) 以下のフォルダやファイル群
 ※上記の「2」と同じく処理します。
- 4. Windows OS で system folder と判断されるもの
- 5. ネットワークドライブのファイルやフォルダ
- 6. ショートカット

ただし、以下のフォルダはバックアップ対象として選択可能です。

例外:

「パブリックのドキュメント」	「マイミュージック」
「パブリックのミュージック」	「マイビデオ」
「パブリックのピクチャ」	「マイピクチャ」
「パブリックのビデオ」	「お気に入り」
「マイドキュメント」	「アドレス帳」

15.3. バックアップデータの復元

 「バックアップノード」欄でアカウント名を選び、バックアップデータ一覧から復元 に用いるバックアップデータを選んで、右上の「バックアップデータの「復元」アイ コンをクリックします。

🖗 ULTRA DRIVE - パックアップ パックアップノード 🧰 sample@ultradrive.jp	[*] ツール		自動設定 手動バックアップ	
名前	手動/自動	バージョン	状態	バス
sample@ultradrive.jp —				
P Music	手動	最新	2015/12/16 12:19:53 正常完了	C:¥Users¥Pt
Pictures	手動	最新	2015/12/16 12:18:18 正常完了	C:¥Users¥hc
👖 テストフォルダ	手動	最新	2015/12/16 12:17:44 正常完了	C:¥Users¥hc

ULTRA DRIVE	
このバックアップファイルを復元してよろしいですか?	
OK キャンセル	



- ② 復元の確認ダイアログボックスが表示 されるので、よければ「OK」を選びま す。
 - ③ 復元先の確認ウィンドウが起動します。 バックアップ元のフォルダがある場合 は、そのフォルダがあらかじめ選択され た状態になっています。

x
-

④ バックアップデータを復元しています。

- ⑤ 復元したデータは、バックアップ元フォルダの中に以下のような名称のフォルダ名を 作成し、保存されます。
- ※ フォルダを復元する場合
 <バックアップフォルダ名_> <yyyymmdd.hh>
 (例: Favorites_2013-03-26.06、お気に入り(Favorites) フォルダを 2013 年 3
 月 26 日 6 時にバックアップしたデータという意味)
- ※ ファイルを復元する場合
 <バックアップファイル名_><yyyymmdd.hh>.<拡張子>
 (例:あいうえお_2013-04-01.11.doc)
- ※ 復元時、復元先に既に同じファイルが復元されていた場合
 <バックアップファイル名_><yyyymmdd.hh>(1).<拡張子>
 (例:あいうえお_2013-04-01.11(1).doc)
- ※ 復元時、もともと存在するファイル名と同一名が指定された場合 「 <ファイル名>は既に存在します。ファイル名を変更してください」と表示され、 ボタンは「OK」のみとなります

15.4. バックアップデータの削除

 「バックアップノード」欄でアカウント名を選び、バックアップデータ一覧から削除 するバックアップデータを選んで、右上の「削除」アイコンをクリックします。

🖓 ULTRA DRIVE - パックアッ パックアップノード 🚞 sample@ultradrive.jp	ップツール			
名前	手動/自動	バージョン	状態	パス
sample@ultradrive.jp -				
Music	手動	最新	2015/12/16 12:19:53 正常完了	C:¥Users¥Pı
Pictures	手動	最新	2015/12/16 12:18:18 正常完了	C:¥Users¥hc
🛉 🛉 テストフォルダ	手動	最新	2015/12/16 12:17:44 正常完了	C:¥Users¥hc

ULTRA DRIVE
このバックアップファイルを削除してよろしいですか?
(はい(Y) いいえ(N)

 ② 削除の確認ダイアログボックスが起 動するので、よければ「はい」をクリ ックします。

③ 削除が成功すると、リストからバックアップデータが消去されます。

16. SYNC (同期) 機能

ULTRA DRIVE は Sync フォルダのみを同期、Disk 全体を同期という 2 つの同期方法があります。ご用途に応じて使い分けが可能です。

(Sync 機能概念図)



16.1. 同期設定の確認

📒 sample@ultradrive.jp のプロパティ

名前 sample@ultradrive.jp

アカウント sample@ultradrive.jp

同期設定

0

同期

ディスク容量

ファイル履歴上限数 同期

■PC上に同期させるデータ範囲を、2種類から選べます。

ОК

Q.

設定

■Syncフォルダについて Syncフォルダに保存したファイルはPC上だけでなく、他のデバイスとも同 期されます。IPhone/IPad/Androidなどでお使いの方におすすめです。

1、Disk領域全体を同期する ご利用アカウントのDisk領域全体をPC上に同期します。常にオフライン でも操作したい方におすすめです。

2、Syncフォルダのみ同期する Syncフォルダのみ同期します。HDDの使用量を抑えながら良く使うファ イルはオフラインで使いたい人におすすめです。

> Disk領域全体を同期する Disk領域全体を同期する Syncフォルダのみ同期する

> > キャンセル

202

以下いずれかの方法でアカウントの「プロパティ」を表示します。



「設定」ボタンをクリックし ます。

イル(に) 時代(に) 東子のの パール(に) みっぱ(い)	(Recent)
	No.
Prux: Prux: Prosente	• [63]
2	
ウントを追加	
50F	
間<(0)	
Plet ショートカットを在成(S)	
URL他コピー(U)	
切り取り(X)	
⊐ピ-(C)	
操作履票(N)	
アクセスチケット一覧(T)	
新しいチケットの追加(N)	
名前の空事(R)	
プロバティ(P)	
AUX(D)	
: 接持 ユーザーズ (Fmail): sample@ultradrive in	

もしくは、アカウント管理画 面でメールアドレスのアイコ ンを右クリックしてコンテキ ストメニューから「プロパテ ィ」をクリックします。

プロパティ画面の「同期」タブで同期設定 を確認・変更します。

«同期設定»

X

パスワードの変更

ファイルキャッシュ

適用(A)

 \oslash

チケット一覧 操作履歴 バックアップ

- ・ Sync フォルダのみ同期する
- ・ Disk 全体を同期

M

ごみ箱

同期するには、メニューバー の「同期」ボタンをクリック します。

4

17. ショートカット機能

以下のいずれかの方法で、Windows上に ULTRA DRIVE の特定フォルダへのショートカットを作成することができます。

ULTRA	DRIVE		
ファイル	F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) へ	リレブ (H)	
-	アドレス: 🔤 アカウント設定		• 201
設定	- Film		
Lample	M<(0)		
dn	ショートカットを作成(5) URLをコピー(0)	デスクトップ(D) マイ ドキュメント(M)	
	切り取り(X) コピー(C)	他のフォルダを選択(C)	
	操作履歴(N) アクセスチケット一覧(T) 新しいチケットの追加(N)		
	名明の変更(R) プロパティ(P) W(物(D)		

ファ	·イル(F) 編集(E) 表示(V) ツール (T) /	217	ŕ (H)		
	開<(O) 新規作成(W) ▶	Ð	4	M	
	ショートカットを作成(S) ・		デスクトップ(D))—
	ファイルの更新履歴(H) アクセスチケット一覧(T) 新しいチケットの追加(N) Syncフォルダをローカルで開く(L)		マイ ドキュメン 他のフォルダを通	ト(M) 羅択(C)	
	名前の変更(R) プロパティ(P) 削除(D)	1usi	c Ph	iotos	Sync
	ファイル検索(F)				
	新しいウィンドウ(W) アプリケーションの終了(X)				

ULTRA DRIVE のフォルダやアカ ウントアイコンの上で右ボタンを クリックし、コンテキストメニュー を表示します。「ショートカットを 作成」から、Windows のデスクト ップやマイドキュメント、任意のフ ォルダに ULTRA DRIVE にアップ ロードできるショートカットを作 成できます。

ULTRA DRIVE のフォルダや アカウントアイコンを選び、 「ファイル」メニューの「シ ョートカットを作成」から任 意の場所を選択します。

※ ショートカットの名称は「フォルダ名(メールアドレス)」となります。

	開く(O) 編集(E) 新規作成(N) 印刷(P) プログラムから開く(H) 共有(H)	•	
IUM			マップロード・
Alle		4	バックマップ ト
	以前のバージョンの復元(V)	1	バックアップ・
	以前のバージョンの復元(V) 送る(N)	-	バックアップ ・
	以前のバージョンの復元(V) 送る(N) 切り取り(T)	•	バックアップ →
	以前のパージョンの復元(V) 送る(N) 切り取り(T) コピー(C)	•	バックアップ・
	以前のパージョンの復元(V) 送る(N) 切り取り(T) コピー(C) ショートカットの作成(S)	-	バックアップ・

Windows 上のファイルやフォルダの上で右ボタンをクリックし、表示されるコンテキス トメニューから ULTRA DRIVE に「アップロード」や「バックアップ」することができま す。

18. プッシュ通知機能

複数人でご利用中の場合には、一人がファイルの操作(アップロード、上書き、削除) をすれば、関係者全員に通知されます。

更新があった場合、タスクトレイに以下のような通知があります。



19. 利用容量の確認

現在 ULTRA DRIVE をどれだけ、どのように使っているのかを確認できます。以下いず れかの方法でアカウントの「プロパティ」を表示します。



「設定」ボタンをクリックし ます。



もしくは、アカウント管 理画面でメールアドレス のアイコンを右クリック してコンテキストメニュ ーから「プロパティ」を クリックします。



「プロパティ」で「ディスク容量」タ ブを選びます。

20. 新規ファイルの作成と編集(テキストファイル)

ULTRA DRIVE 上でテキストファイルを作成し、編集も行えます。以下いずれかの方法 でアカウントの「プロパティ」を表示します。

Sync	この帽 アス	57711	XI5X (727/27/2
	表示(V)	•	
	アイコンの整列(I)		
	更新(E)		
	貼り付け(P)		
	新規作成(W)		新規フォルダ(F)
	ショートカットを作成(S)	•	新規テキスト(T)
	UNT&コピー(C)		

ULTRA DRIVE 上の空白で右クリックし「新規作 成」から「新規テキスト」を選択します。



画面右上の「ファイル」の「新規作成」 から「新規テキスト」を選択します

ULTRA DRIVE 上に新規テキストファイルができるので、名前を付けて保存します。保存されたテキストファイルをダブルクリックするとパソコンのメモ帳で編集できます。

21. パスワードの変更

パスワードを忘れた際に、特定の URL からパスワードが変更できます。

① 「ヘルプ」メニューから「パスワードを忘れた場合」をクリック



 ご利用中の ULTRA DRIVE アカウント URL を記入します。記入したメールアドレスに パスワードの変更用 URL を含むメールが送られます。メールが届かない場合には、ご 契約の事業者にお問い合わせください。

ULTRA DRIVE	
	バスワードリセットURL通知
	アカウント名として登録されたメールアドレス宛に、バスワード変更URLを記載したメールを送信します。 お客様のメールアドレスを入力してください。
	メールアドレス (アカウント名)
	送信

22. 仕様に関してのご注意事項

22.1. 拡張子がないファイルについて

- (1)拡張子がないファイルは、ULTRA DRIVE のシステム上はフォルダと同様に扱われま す。以下のような操作を行う際にこの仕様による影響が出ます。
- ファイル名を変更しようとした際に、同じフォルダ内に存在するフォルダと同じ名称を、 ファイルに設定することはできません。
- アップロード先のフォルダ内に、アップロードするフォルダと同一名の拡張子がないファイルが存在する場合、もしくは、アップロードするファイルと同一名のフォルダが存在する場合、「ファイル/フォルダを上書きしてよろしいですか。」という確認ダイアログボックスが表示されます。
- ごみ箱からの復元先に、復元ファイルと同一名のフォルダがある場合、復元ファイルの 先頭に copy-という文字列が付与されます。復元フォルダと同一名のファイルがある場 合、復元ファイルの先頭に copy-という文字列が付与されます。

22.2.バックアップ機能について

- (1) Windows上でコンテキストメニューから「バックアップ」を選択した際に起動したバックアップツールウィンドウは、右上にある「閉じる」ボタンのみで閉じられます。(このバックアップウィンドウは独立して起動しているので、ULTRA DRIVE サービスのメインウィンドウを閉じても、起動したままになります)
- (2) バックアップ開始前に圧縮を行います。そのため通常のアップロードよりも時間を要 する場合があります。
- (3) 半角英数字、及び日本語以外の文字を含むファイル名(例:簡体字、繁体字、ハングル等)は正しく処理できません。
- (4) バックアップツールの起動画面に表示されるバックアップ一覧情報はすべて表示する までに時間がかかる場合があります。

22.3. プロキシ サーバーが設定されている場合

 Internet Explorer のインターネット オプション画面以外で、プロキシ サーバーに関 する設定を行っている場合、Windows Client での通信が正しく動作しない可能性が あります。

23. 既知の問題

- ※ 以下の操作をした場合、「ノードを切り替える前に、他のウィンドウを閉じてください。」というメッセージが表示され、アカウントアイコンの削除に失敗します。
 - 全てのウィンドウを閉じた後に、デスクトップアイコンからクライアントを起動 した場合。
 - 全てのウィンドウを閉じた後に、スタートメニューからクライアントを起動した 場合。
 - ただし、全てのウィンドウを閉じた後に、タスクトレイアイコンからクライアン トを起動した場合はアカウントアイコンを削除することが可能です。
 - ・ 停止したアカウントが登録されている場合、Client 起動時にパスワードを要求されます。
 - ご利用環境によってダイアログボックス内でのフォルダ名やファイル名の表示
 に乱れが生じる場合がございます。

以上